



料金受取人払

本所局承認

18

差出有効期間
平成20年2月
27日まで

郵便はがき

130-8790

224

(受取人)
東京都墨田区菊川3-1-11

株式会社
ティムコ
社長室 行



氏名

住所 〒

都道府県

年齢 ()歳

06S

株主メモ

決算期日 11月30日(年1回)
 定時株主総会 決算期日後3カ月以内
 基準日 11月30日
 その他必要あるときはあらかじめ公告して定めます。

名義書換代理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

同連絡先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 0120-232-711 (通話無料9:00~17:00)

同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
 野村証券株式会社 全国本支店

上場証券取引所 株式会社ジャスダック証券取引所
 公告掲載紙 日本経済新聞(※)

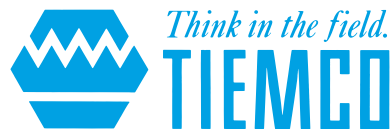
※当社では、日本経済新聞の決算公告に代えて、貸借対照表及び損益計算書を、下記当社ホームページにて掲載しております。
<http://www.tiemco.jp/company>

<株式に関するお手続き用紙のご請求について>

株式に関するお手続き用紙(届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等)のご請求につきましては、電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますのでご利用ください。

TEL 0120-244-479(三菱UFJ信託銀行 証券代行部)通話料無料
 URL: <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、株券保管振替制度をご利用の場合は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。



株式会社ティムコ

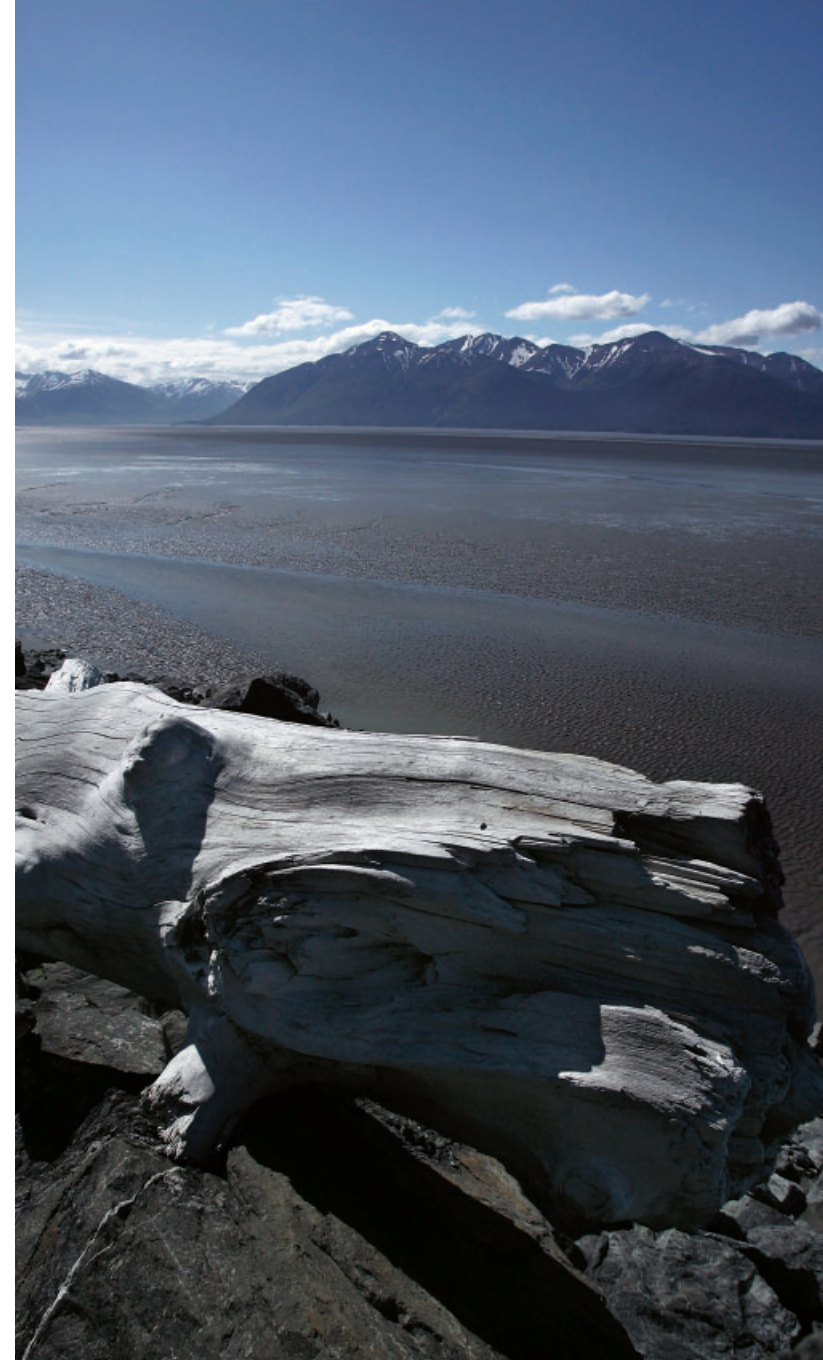
東京都墨田区菊川3-1-11 〒130-8555
 TEL(03)5600-0122 FAX(03)5600-0302
<http://www.tiemco.co.jp>

Think in the field

ティムコ レポート

2006 SPRING/第36期通期

(証券コード7501)



Think in the field.

……ティムコのしごと



自然の中で、クワイエット・スポーツを通じて、
生き生きとした喜びと幸福な時間を過ごしたいという
人々の内心の欲求に応え、
われわれの有する資源をもって、
そうした人々の幸福に寄与することがティムコの役目です。
われわれはそのために、創意と熱意をこめて、
先駆的かつ独創的で、誇るに足るクオリティを持つ
商品とサービスを提案し、
皆様に最も信頼される、皆様にとってなくてはならない
ユニークな会社になることを目指します。

富士山のおはなし

「日本一の山」と呼ばれる富士山。日本で一番高いだけでなく、見た目にも優雅な姿はまさに「日本一」と呼ぶに相応しい佇まいを有しています。高さに対して約10倍もの幅を持つ緩やかな円錐型は、不思議にも他の山に接することなく独立峰をなしています。この自然の奇跡が創り出した雄大な姿は多くの人々を魅了してやみません。

富士山の歴史

富士山が現在のような姿となったのは、今から約1万4千年前といわれています。今の時代に「富士山が噴火する」と聞いても、あまり現実的には感じないのですが、富士山の歴史はまさに火山の歴史ともいえます。最後に噴火したのはわずか300年前ですので、比較的最近の出来事ということになります。当時は江戸時代という文明のもとにあり、その様子が数多くの古書に記されています。それらの記録によると、1707年（宝永4年）10月28日に大地震が発生し、その後12月16日に富士山の東南側中腹から噴火がはじまります。この噴火は年明けまで約2週間続き、昼間でも明かりが必要なほど、空が火山灰で黒

く覆われたといわれています。そして、この噴火によって、富士山東南側に「宝永山」（2,693m）という新しい山がつくられました。どれだけ大規模な火山活動であったかが伺いしれます。

頂上の気温は真夏でも6℃

「平均気温6℃」というのは、富士山頂が一番暖かくなる8月の平均気温です。つまり、関東～東海エリアの気温が30℃を超える真夏に、富士山頂は冬場の気温ということになります。実は、山頂の平均気温が0℃を上回るのは年間を通じてたったの2ヶ月（7～8月）しかありません。真冬にはマイナス20℃以下にまで気温が下がる日もあるといしますので、北極のような気候ということになります。

また、富士山は周囲に山がない独立峰のため風の影響を受けやすく、頂上付近は年間を平均すると3日に1度は風速20メートル以上の強い風が吹きます。特に強い風は冬場に集中し、瞬間最大風速90メートル以上というとても強い記録もあるといわれています。この風の影響により、山頂よりも穏やかな五合目付近でも、場所によって風衝樹となったカラマツを見ることができます。

富士山に登ろう

このように、富士山頂は過酷な気象ですが、7～8月は最も気象が安定するため、この時期に登山シーズンを迎えます。富士山はその優美な容姿だけでなく、登山をするのにも大変人気のある山です。日本一高い山へ登る高揚感、日本一高い位置から見る御来光や、独立峰である富士山ならではのパノラミックな景色、巨大な噴火口の荘厳さなど、登頂したものが得る充足感は何にもものにも代えがたいものです。

登山ルートには、河口湖口、吉田口、須走口、富士ノ宮口、御殿場口など、複数の入口があります。5合目から頂上までは4～6時間かかりますが、独立峰であることやハイシーズンでは登山客が多いことなどから、初心者でも迷うことなく登頂できます。また、下山後にゆったりと温泉につかる楽しみもあり、老若男女を問わず愛好されています。

富士山は文化的な世界遺産

富士山は、日本の象徴的な情景として、その雄大な姿に魅了された芸術家や文化人によって数多くの作品に登場します。古くは竹取物語や万葉集、北斎による絵画などから現在に至るまで、数限りない文化的作品にその情景が描かれています。

日本人であれば、この美しい富士山を世界遺産にしたいと思うに違いありません。実際、10年ほど前に「自然遺産」登録への動きがありましたが、残念なことにゴミ等の環境問題によって見送られた経緯があります。しかしながら、その情熱は別のムーブメントに発展し、「文化遺産」への登録に向けて活発化しています。ユネスコでは文化遺産の基準見直しに際し、新たに「文化的景観」という価値観を加えました。富士山は、日本人の心に深く信仰され、芸術作品としても数多く描かれています。それらが世界文化へ影響を与えていることから、富士山はまさに「文化的景観」に相応しいものと考えられます。このムーブメントから、2005年4月に「NPO法人富士山を世界遺産にする国民会議」が発足され、富士山の世界遺産プロジェクトが進行するに至っています。富士山が世界遺産になる日は近いのかもしれませんが。

数字でみる富士山

区分	数値
標高	3,775.6m
緯度	北緯 35度21分
経度	東経 138度45分
横幅	南北 約39km 東西 約37km
火口の直径	約780m
火口の深さ	約237m

富士山を楽しむためのマテリアル

富士山の楽しみ方は色々です。富士登山、富士五湖などでのアクティビティ、富士山の撮影や絵画、富士山の情景を楽しむ旅など様々です。ティムコのアウトドア衣料FoxFireでは、それぞれのシーンに適したマテリアルをご用意しています。是非、FoxFireのホームページにて、豊富なラインナップをご覧ください。

FoxFireホームページ <http://www.foxfire.jp>
(FoxFireShopの情報もご覧になれます)

FoxFireShop 主要店舗一覧

ティムコのオリジナルアウトドア衣料FoxFireを専門的に取り扱う「フォックスファイヤーショップ」の主要店舗をご紹介します。お近くへ起こしの際は是非お立ち寄りください。(2005年2月)



サッポロファクトリー店

●フォックスファイヤーショップ主要店

店舗名	所在地	電話番号
サッポロファクトリー店	北海道札幌市中央区北2条東4丁目 サッポロファクトリー二条館 3階	(011) 207-5026
旭川西武店(※)	北海道旭川市一条通8丁目右1号 西武百貨店旭川店 B館 4階	(0166) 27-3345
八戸さくら野店	青森県八戸市三日町十三 さくら野百貨店八戸店 2階	(0178) 44-1151
福島中合店	福島県福島市栄町5-1 福島中合二番館 3階	(024) 521-3228
所沢西武店	埼玉県所沢市日吉町12-1 西武百貨店所沢店 5階	(042) 927-3280
まるひろ東飯能店	埼玉県飯能市栄町24-4 丸広百貨店東飯能店 5階	(0429) 83-4073
ボンベルタ成田店	千葉県成田市赤坂2-1-10 ボンベルタ成田 3階	(0476) 26-2111
玉川高島屋店	東京都世田谷区玉川3-17-1 玉川高島屋店 本館 4階	(03) 3709-2158
池袋西武店	東京都豊島区南池袋1-28-1 西武百貨店池袋店 8階	(03) 3986-4163
横浜ベイサイドマリナーナ店	神奈川県横浜市金沢区白帆5-2	(045) 770-5332
静岡西武店(※)	静岡県静岡市紺屋町6-7 西武百貨店静岡西武 6階	(054) 274-2137
沼津西武店	静岡県沼津市大手町3-1-1 西武百貨店沼津店 本館 5階	(055) 961-2254
名古屋ファッションワン店	愛知県名古屋市中村区名駅1-1-4 ファッションワン内	(052) 551-7522
京都高島屋店	京都府京都市下京区四条通河原町西入真町52 京都高島屋 5階	(075) 252-7600
ギャレ大阪店	大阪府大阪市北区梅田3-1-1	(06) 6346-7677
福屋広島駅前店	広島県広島市南区松原町9-1 福屋広島駅前店 9階	(082) 568-3905
マリノアシティ福岡店	福岡県福岡市西区小戸2-13-16 R203	(092) 892-8630
熊本鶴屋店	熊本県熊本市手取本町6-1 熊本鶴屋百貨店 本館 6階	(096) 327-3927

●フォックスファイヤーコーナー主要店

店舗名	所在地	電話番号
小田急ハルク新宿店 1階	東京都新宿区西新宿1-1-3	(03) 5325-2585
小田急町田店 3階	東京都町田市原町田6-12-20	(042) 720-6069
京王百貨店新宿店 5階	東京都新宿区西新宿1-1-4	(03) 5321-5327
新宿高島屋店 8階	東京都渋谷区千駄ヶ谷5-24-2	(03) 5361-1788
日本橋高島屋店 5階	東京都中央区日本橋2-4-1	(03) 3246-4565
岐阜高島屋店 7階	岐阜県岐阜市日ノ出町2-25	(058) 264-1101
岡山高島屋店 北館4階	岡山県岡山市本町6-40	(086) 232-1111
阪急インクス 2階	大阪府大阪市北区茶屋町1-27	(06) 6359-4068
神戸スポーツワールド33 6階	兵庫県神戸市中央区三宮町2-10-7	(078) 332-7332

<※閉店のお知らせ>

名古屋ラシック店は2006年2月16日をもって閉店いたしました。また、旭川西武店は3月初旬、静岡西武店は3月末をもって閉店いたします。これまでのご利用ご愛顧誠にありがとうございました。

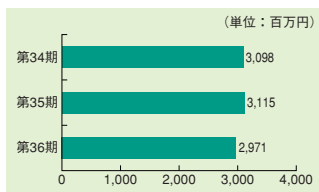
損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	第35期 (自平成15年12月1日 至平成16年11月30日)	第36期 (自平成16年12月1日 至平成17年11月30日)
売上高		3,115,070	2,971,838
売上原価		1,595,063	1,519,212
販売費及び一般管理費		1,340,275	1,364,652
営業利益		179,730	87,973
営業外収益		32,429	97,287
営業外費用		39,946	33,639
経常利益		172,213	151,621
特別利益		235	—
特別損失		1,807	10,376
税引前当期純利益		170,640	141,245
法人税、住民税及び事業税		96,271	70,923
法人税等調整額		△9,874	△3,113
当期純利益		84,243	73,435
前期繰越利益		1,323,451	1,232,545
当期末処分利益		1,407,695	1,305,980

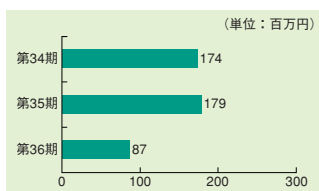
●売上高

日本経済に明るい兆しが見えるものの、アウトドア関連産業に関しては、さらに市場規模の縮小が進みました。余暇市場には経済動向が遅れて影響するため、同市場が消費回復するには、もう少しばかり時間を要するものと思われます。このような状況から、当社の売上高は、主に上半期を中心に苦戦をいたしました。夏季の気温上昇や秋季における気温低下等は衣料品の消費を牽引する働きとなりました。これらにより、下半期の売上高は前期を上回ったものの、上半期の減少分を補うには至りませんでした。以上により、当期の売上高は前期比4.6%減となりました。



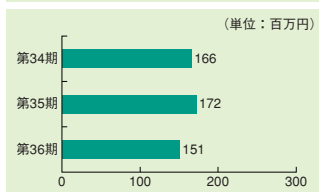
●営業利益

売上高の減少に連動して営業利益も減少いたしました。当期における営業利益は、前期に比べ51.1%減少いたしました。



●経常利益

保険満期返戻金の増加や投資有価証券運用益等の発生により、営業外収益が増加したものの、売上高の減少に連動し、当期の経常利益は前期に比べ12.0%減となりました。



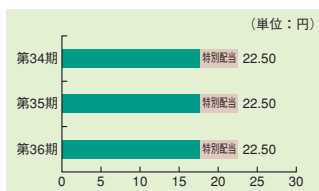
利益処分

(単位：円)

科目	期別	第35期	第36期
当期末処分利益		1,407,695,136	1,305,980,981
配当金 (1株当たり配当金)		75,149,865 (22円50銭)	75,149,865 (22円50銭)
別途積立金		100,000,000	100,000,000
次期繰越利益		1,232,545,271	1,130,831,116

●1株当たり配当金

当期は1株当たり22円50銭(普通配当17円50銭・特別配当5円)の配当を実施いたしました。



(注) 配当金は、自己株式分を除いて計算しております。

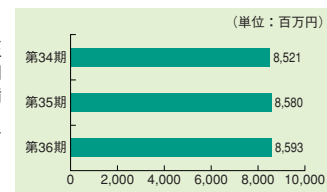
貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別	第35期 (平成16年11月30日現在)	第36期 (平成17年11月30日現在)
(資産の部)			
流動資産		4,980,161	5,070,389
固定資産		3,600,573	3,522,722
有形固定資産		3,171,547	3,121,269
無形固定資産		9,854	10,107
投資その他の資産		419,171	391,346
資産合計		8,580,734	8,593,112
(負債の部)			
流動負債		753,685	719,476
固定負債		395,680	419,184
負債合計		1,149,366	1,138,661
(資本の部)			
資本金		1,079,998	1,079,998
資本剰余金		3,861,448	3,861,448
利益剰余金		2,486,900	2,485,186
株式等評価差額金		3,022	27,820
自己株式		△2	△2
資本合計		7,431,368	7,454,451
負債・資本合計		8,580,734	8,593,112

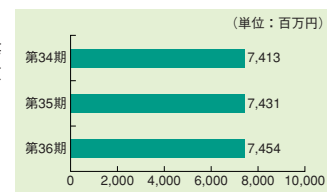
●総資産

売上債権の増加や、有価証券が評価替え等により増加した一方、保険積立金の満期到来により、結果として総資産は前期末に比べ12百万円増加いたしました。



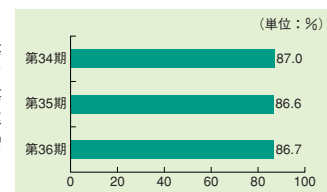
●株主資本

株式等評価差額金の増加等により、株主資本は前期末に比べ23百万円増加いたしました。



●株主資本比率

株式等評価差額金の増加等により、株主資本が増加する一方、売掛債務の減少等が相まって、株主資本比率は前期に比べ0.1ポイント増加し86.7%となりました。



キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	期別	第35期 (自平成15年12月1日 至平成16年11月30日)	第36期 (自平成16年12月1日 至平成17年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		214,390	84,589
投資活動によるキャッシュ・フロー		△39,060	18,478
財務活動によるキャッシュ・フロー		△74,702	△75,560
現金及び現金同等物に係る換算差額		△784	732
現金及び現金同等物の増加額		99,843	28,239
現金及び現金同等物期首残高		859,282	959,126
現金及び現金同等物期末残高		959,126	987,365

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は税引前当期純利益や減価償却費、並びに保険満期返戻による収入が影響し、前事業年度末に比べ28百万円増加し、当事業年度末には9億87百万円となりました。

●営業活動によるキャッシュ・フロー

当事業年度において営業活動の結果得られた資金は、84百万円(前期比1億29百万円減)となりました。これは主に、税引前当期純利益が1億41百万円となったことや、減価償却費86百万円により資金が増加した一方で、法人税等の支払額84百万円が発生したことによるものです。

●投資活動によるキャッシュ・フロー

当事業年度において投資活動の結果得られた資金は、18百万円(前期比57百万円増)となりました。これは主に、保険満期返戻による収入60百万円、投資有価証券の売却による収入19百万円によるもので、有形固定資産の取得による支出42百万円や定期預金の収入と支出との差額42百万円の資金支出を上回ったことによるものです。

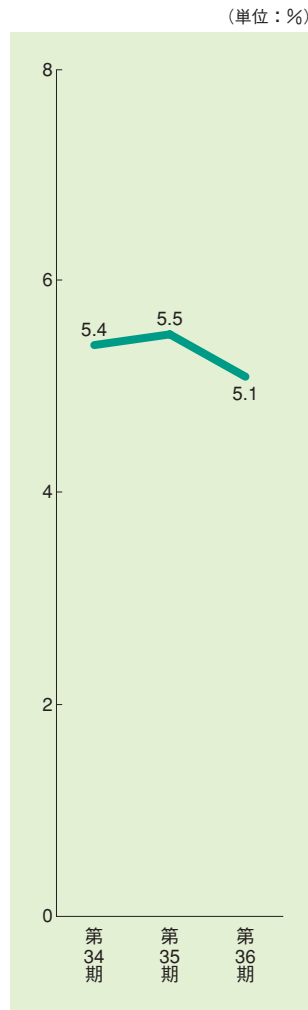
●財務活動によるキャッシュ・フロー

当事業年度において財務活動の結果使用した資金は、75百万円となりました。これは主に、前事業年度決算の利益処分による配当金の支払いによるものです。

財務指標

●売上高経常利益率

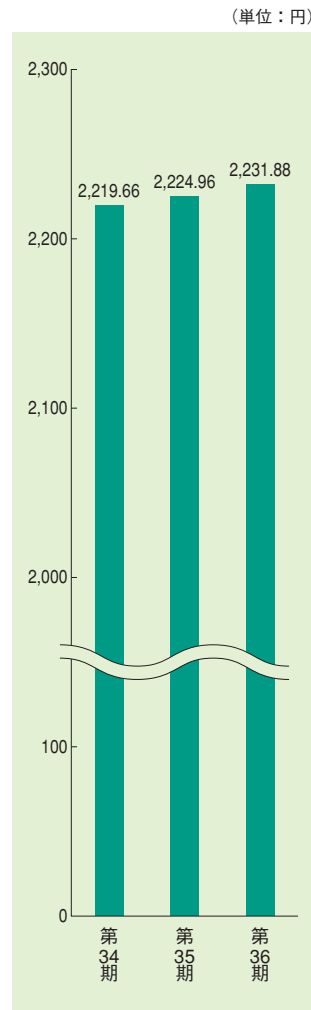
保険満期返戻金や投資有価証券運用益等の営業外収益の増加の影響を受け、売上高減少に連動した利益減少幅は縮減され、売上高経常利益率は前期に比べ0.4ポイント減の5.1%となりました。



●1株当たり株主資本

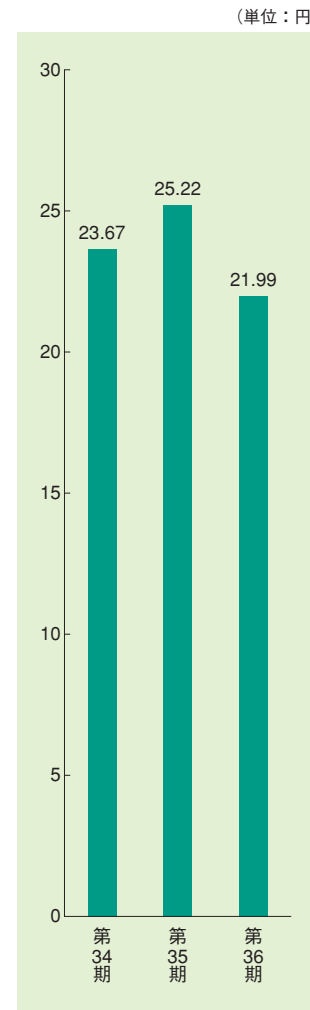
株主資本の増加に伴い、1株当たり株主資本は前期末に比べ6円92銭増加し、2,231円88銭となりました。

注) 1株当たり指標を算出するための期末発行済株式総数は、自社保有の自己株式(1株)を除いた株式数(3,339,994株)で計算しております。



●1株当たり当期純利益

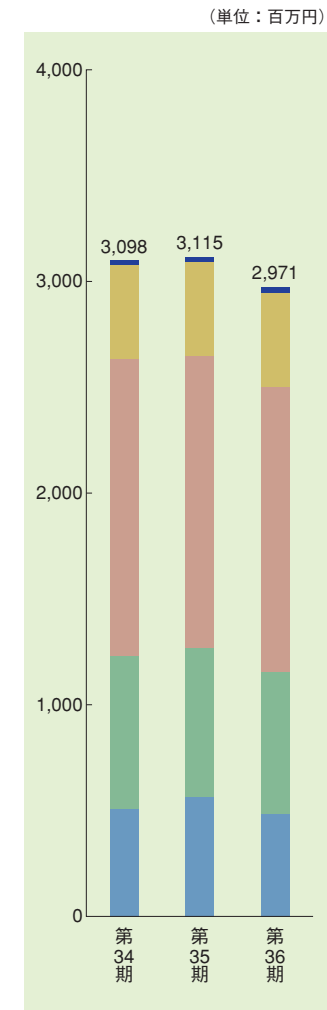
売上高減少に連動した利益減少に加え、直営店舗の撤退に伴う固定資産除却損等の特別損失が発生したこと等により、当期純利益は前期に比べ12.8%減少いたしました。



●用品別売上高

景気が復調にある中で、アウトドア関連産業は未だ回復の兆しは見えず、天候不順などの影響も伴い総じて低迷いたしました。まず、フィッシング用品については、釣り人口の減少や、釣具店の減少という環境の中、当社のフィッシング用品の売上高は全般に厳しい状況に見舞われました。商品面では、「ゲーリーヤマモトフラッピンホッグ」(ルアー=擬似餌)や、「ループ」(フライフィッシングロッド及びリール)等、堅調に推移した商品があったものの、総じて低迷いたしました。これにより、フィッシング用品の売上高は11億56百万円(前期比8.9%減)となりました。アウトドア用品については、市場低迷に加え、記録的暖冬であった一昨年12月から、昨年春季に至るまでの天候要因等により、上半期における当社のアウトドア衣料は低調に推移いたしました。一方、夏季における気温上昇、秋から冬季における早期の気温低下等の気候的要因は、景気回復と相まって衣料品業界にとって追い風となりました。当社のオリジナルアウトドア衣料「フォックスファイヤー」におきましても、前期に比べて秋冬物の販売が早期に立ち上がりましたが、上半期のマイナス分を補うには至りませんでした。これらにより、当期のアウトドア用品の売上高は17億88百万円(前期比1.8%減)となりました。

- フィッシング用品
 - ルアー用品
 - フライ用品
 - その他フィッシング用品
- アウトドア用品
 - アウトドア衣料
 - その他アウトドア用品
 - その他





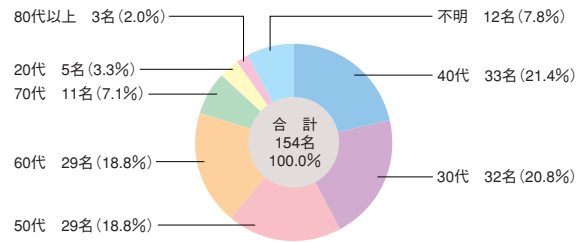
アンケートのご報告

ティムコレポート2005 AUTUMNにおきまして、恒例の株主の皆様へのアンケートを実施いたしました。大変多くの皆様からご返信をいただき感謝いたします。以下、皆様よりいただきましたアンケートについてのご報告をさせていただきます。

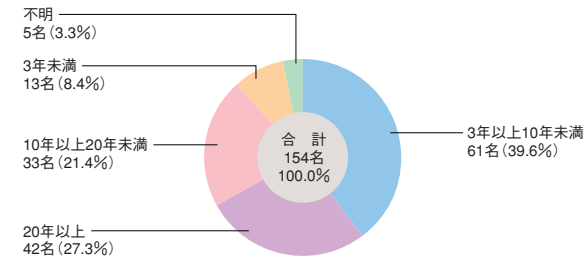
2005年5月末現在株主数……………2,158名
うちアンケート回答者数……………154名
回収率……………7.1%

(2005年10月31日までの集計)

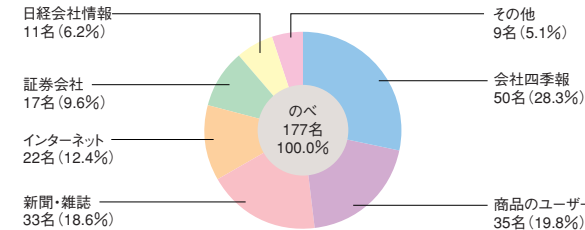
(1) 年齢



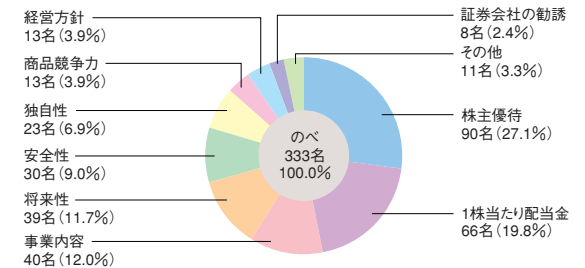
(2) 株式投資歴



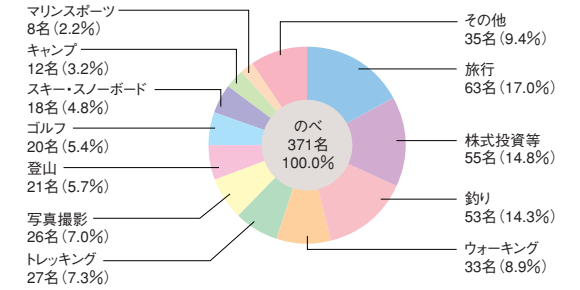
(3) どこでティムコをお知りになりましたか？ (複数回答あり)



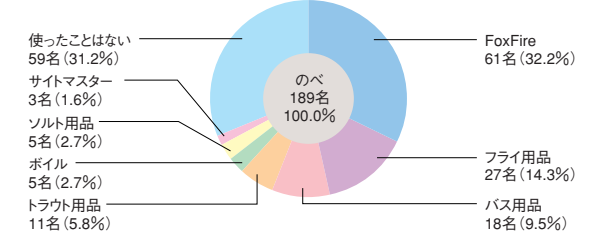
(4) ティムコの株式にご投資された理由は何でしょうか？ (複数回答あり)



(5) ご趣味は何ですか？ (複数回答あり)

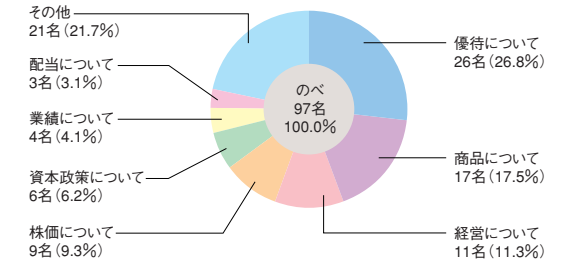


(6) 当社の商品をご利用になったことはありますか？ (複数回答あり)



(7) 何かご意見がございましたらご記入ください。 (複数回答あり)

こちらのご質問に対するご回答をのべ97名（複数回答含む）の皆様からいただきました。特に、株主優待や当社商品に関するご意見・ご要望を数多くいただきました。深くお礼申し上げますとともに、皆様からのご意見を真摯に受け止め、今後の運営に取り組んでまいります。





代表取締役社長 霜田俊憲

私どもでは、昨年一年をかけて、これまで私どもがやってきた道のりを振り返り、新たな気持ちで私たちの仕事について考え、しっかりとした考えに基づいて、日々の仕事を続けていくことができるよう、「ティムコのしごと」という一文を作りました。それはこのレポートの冒頭（1～2頁）に見られるとおりです。これは事新しいことを言っているのではなく、1969年の創業以来、いつも考え、実践してきたことを言葉に表したものです。折々に私ども社員一同がこれに立ち返り、考える指針となるよう定めたものです。

一つは、企業体としての存在を支える社会的役割、もう一つは、私たちが目指すべき目標です。

第一は、自然のなかで安らぎ、喜び、幸福を求める人々の内心の欲求に応えること、そうして人々の幸福に寄与すること。これがなされて、はじめて、ティムコとしてはこの世界に存続を許されることとなります。

第二は、その役割の実現のためには、創意、熱意、先駆性、独創、こういった点を常に忘れることなく、お客さまに喜ばれ、感動していただける商品とサービスを提案していきたい。それを通じて、社会のなかで信頼され、お客さまに安心して私どもの商品、サービスをご利用いただける、他にない、ユニークな会社になることを目指していきたい。当社が行う企業としての活動をつうじて、ユニークな会社として存在し続けたい。これが私どもの願いです。

これからも、私どもの商品、サービスのなかに、独創、先駆性、ユニークネス、そういった美質を見ていただけるよう努力していきたいと思えます。

会社概要 2005年(平成17年)11月30日現在

■設立年月日	1969年(昭和44年)12月1日
■資本金	1,079,998千円
■発行済株式総数	3,339,995株(自己株式1株を含む)
■株主数	2,091名
■本社所在地	〒130-8555 東京都墨田区菊川三丁目11番11号
■役員	取締役会長 酒井 貞彦 代表取締役社長 霜田 俊憲 常務取締役 中山 芳忠(管理部長) 取締役 増田 豊(商品部長) 取締役 酒井 誠一(社長室長) 常勤監査役 小林 正良 監査役 三浦 友三 監査役 大富部喜彦

■従業員数	74名
■主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行 三菱UFJ信託銀行 みずほ銀行 三井住友銀行

2006年(平成18年)2月27日現在

■アンケートにご記載いただく個人情報について

<目的>
ティムコレポートのアンケートにご記入いただきましたお名前、ご住所等の個人情報(以下個人情報)は、下記の目的以外では使用いたしません。
・アンケート内でご希望いただきました資料等の送付。
・アンケート内におけるご質問やご意見に対する回答の送付。

<配達時の情報漏えいについて>
当アンケートは郵送にてご返送いただくため、郵便法第9条ならびに郵便事業における個人情報保護約款に従い、郵便物の秘密が確保されています。
http://www.post.japanpost.jp/service/yakkan/privacy_yakkan.html
また、当社の郵便受けは施錠管理されておりますので、投函後の情報漏えいに関しても適正に管理しております。どうぞ、ご安心の上、アンケートにご回答くださいませ。

<当社より連絡がない場合>
アンケートにお名前、ご住所が記載されていない場合、ご質問、ご意見、資料請求等にお応えできなくなります。これらの情報は、お忘れなくご記入賜りますようお願い申し上げます。送付物のご希望やご質問に対し、当方より1ヶ月が経過しても連絡がない場合、誠に恐れ入りますが、弊社までご連絡いただければ幸いです。

●カタログご希望の皆様へ

カタログが完成いたしましたので、ご希望の方は、右記アンケートのご希望カタログに○をつけてご投函ください。なお、部数に限りがございますため、品切れの際はお送りできない場合がございます。予めご了承ください。

株主の皆様へアンケートのお願い

- 1 どこでティムコをお知りになりましたか? (複数回答可)
① 証券会社 ② 会社四季報 ③ 日経会社情報 ④ インターネット
⑤ 新聞・雑誌 ⑥ 商品のユーザー ⑦ その他()
- 2 ティムコの株式にご投資された理由は何でしょうか? (複数回答可)
① 安全性 ② 将来性 ③ 独自性 ④ 事業内容 ⑤ 商品競争力
⑥ 経営方針 ⑦ 1株当たり配当金 ⑧ 株主優待
⑨ 証券会社の勧誘 ⑩ その他()
- 3 現在、主にどのような方法で証券取引を行っていますか? (複数回答可)
① インターネット ② 電話 ③ 窓口・訪問営業等
- 4 ご趣味は何ですか? (複数回答可)
① 釣り(釣種:) ② トレッキング ③ 登山
④ ゴルフ ⑤ スキー・スノーボード ⑥ マリンスポーツ ⑦ ウォーキング
⑧ 上記以外のスポーツ(種類:)
⑨ キャンプ ⑩ 旅行 ⑪ 写真撮影 ⑫ 株式投資等
⑬ その他()
- 5 当社の商品をご利用になったことはありますか? (複数回答可)
① バス用品 ② ソルト用品 ③ トラウト用品 ④ フライ用品
⑤ FoxFire ⑥ ボイル ⑦ サイトマスター ⑧ 使ったことはない
(優待品を除く)
- 6 何かご意見がございましたらご記入ください。

カタログをご希望の方は、下記ご希望の種類に○をつけてご投函ください。

・ルアーカタログ ・フライカタログ ・FoxFireカタログ

ご協力ありがとうございました。